

安芸太田町は、広島県の北西部の中国山地に位置し、水・空気が澄んだ四季折々にきれいな自然環境が魅力の町です。特に冬は県内最高峰を誇る恐羅漢山では、天然雪でのスキーやスノーボードなどウィンタースポーツを楽しむことができます。

このように活雪や楽雪という雪を有効活用し、まちの魅力向上につながるものもありますが、反対に「雪害」という面もあります。特に旧戸河内町域には、県内有数の豪雪地帯があり、積雪の多い所では1.5m以上を記録することもあります。

またここ数年は、まち全体で高齢化や過疎化が進み、まちの人口の約半数は65歳以上となっています。これまでは何とか雪処理を行えていましたが、高齢により十分な雪処理ができないところも増えてきました。また地域内での助け合いも高齢化と過疎の影響でできにくくなっている現状です。

雪処理を十分行わないと、降り積もった雪が玄関や窓ガラスを押し破るなどして住宅に被害がおよびます。また外出をはばみ、生活を困難にする悩みの種にもなっています。



(平成30年2月~3月に撮影したものです)

こうした状況を受け安芸太田町社会福祉協議会では、「雪害」の危険性が高くなった場合に、地元自治振興会・町役場と連携し、雪かきボランティアセンターを立ち上げ、広くボランティアを募集します。(事前ボランティアを受付しています)

雪かき経験の有無は問いません。参加するすべての方に、体への負担が少ないスコープの使い方などを説明します。また、「雪道の運転に自信がない…」という方も大丈夫です！現地まで送迎します。(※安芸太田町までは各自でお越しいただくことになります。集合場所は比較的早い段階で道路除雪が完了する所をご案内します。ご安心ください。)

「やってみよう！」と思われる方はお気軽にご応募ください。



(平成30年3月の雪かきボランティア活動の様子)

ボランティア登録いただいた方へ、メール(または電話)で雪かき活動を行う日時と集合場所をお伝えします。活動に係る交通費・飲食費はすべてボランティアの負担でお願いします。スコープなどの除雪道具は本会で負担します。